

ろくおん通信

発行日： 1992年3月15日

No. 42号

発行者： 盲人情報文化センター録音製作

92年度音訳講習会のご案内

録音製作係

盲人情報文化センターでは、92年6月より音訳講習会を下記の要項で実施することになりましたのでご案内いたします。

講習会についてのお問い合わせは、盲人情報文化センター録音製作係の清水まで。

92年度盲人情報文化センター音訳講習会実施要項

【実施期間】 1992年6月9日(火)～1993年6月末

<毎次曜日(午前10時半～12時半) 50回程度>

第1期 1. 音訳の基礎(35回) 講師 新井洋子氏
2. 処理技術、調査(5回) 講師 ICCB職員
* 1993年3月に総合判定。

第2期 合格者のみ実習講習 1993年4月～6月

【定 員】 10名

【申込方法】 申し込み用紙に記入する。(申し込み用紙は郵送します。)

【申込〆切】 1992年4月30日(木)

【試験日】 1992年5月19日(火)
10時から12時

【試験内容】 1. 漢字の読み 2. 小説の読み 3. 図表の説明 4. 面接
* 筆記用具持参のこと。

【発 表】 5月末

【講習開始】 1992年6月9日(火) 10時30分～12時30分

対談の読み方について

録音製作係 清水賢造

今回は、対談ものを読む時に注意する点を考えてみます。

1. 対談者の名前が記号で書かれているとき

対談の本を読む場合、対談者の名前が書かれていれば、○○とか▼▼と読んでから読むことになりますが、ときどき対談者の方や両方とも省略して、一 や「 」などの記号で表わされているものがあります。この時、名前のある方だけを読んだり両方とも省略したりする方があります。本の最初の方だけ目を通して「質問」⇒「答え」⇒「質問」⇒「答え」の順になっているのでわざわざ対談者の名前を云う必要がないと判断してしまうケースが多いようです。しかし、途中で質問者が感想を述べたり補足説明をしたりすると、対談者の区別がつかなくなる事がままあります。AさんとBさんの区別が確実に分かる読み方はなかなかできませんので、記号などで対談者の名前が省略されているような時には原則として、名前（もしくはそれと分かる言葉）を入れて読むようにしましょう。

2. 話の途中でテープの面や巻を変えるとき

対談者（Aさん）が話している途中で変わらるような事は、できるだけ避けるべきでしょうが、話が長くてどうしても止む得ないこともあるでしょう。そんな時は、「Aさんの話の途中ですが」と断わりをいれて終わり、次にはじめる時にも「A」とか「Aの話の続きです。」と云つてはじめるなどの配慮が必要でしょう。

3. 対談者が話している途中で別のものを入れるとき

Aさんの話の途中で補足的に図や表などの説明を入れた時も、戻る時には「A（名前）」と言ってから戻るようにしましょう。

4. 対談と地の文との混合のとき

対談と地の文とが混合している様な時、内容によっては混同する事もあります。そんな時には、対談が終わったことが分かるような工夫が必要です。Aさん、Bさんの対談の中に著者の意見や感想などが地の文で書かれていて、そのまま読むと話の内容が混乱するような時です。音訳テクニックや「間」などで分からせることが困難な時は、「対談終わり」等の言葉を言い添えるなどの工夫が必要でしょう。

5. 掛合になっているとき

掛合の様な形式になっているとき、途中でテープの面を変える時などには、変える場所も検討しましょう。質問のままで面を変えるのではなく話が一区切りつくようなところで、面を変えるくらいの配慮は必要です。この時、録音時間は45分にこだわることはないでしょう。（長い方は困ります。）

正誤表から・・・その17

語句	誤読	正しい読み	語句	誤読	正しい読み
心算	シンザン	シンサン	経文	キョウブン	キョウモン
天日	テンビ	テンピ	勤行	キンギョウ	ゴンギョウ
間髪を	カンパツを	カン・ハツを	貪欲	ヒンヨク	ドンヨク
示威	シイ	ジイ	地場	チバ	ジバ

二通りの読み方があつて各々意味が異なるもの・・・その4

心中	シンチュウ 心の内 シンジュウ 情死	竹馬	チクバ 幼い時、タケウマ タケウマ 竹の玩具
名代	ナダイ 名高い ミョウダイ 代理	片言	ヘンゲン ちょっとした言葉 カタコト たどたどしい言葉
分別	フンベツ 理性的な判断 ブンベツ 分ける	骨灰	コッパイ 粉々になること コッガイ コッパイ 骨を焼いて得る白い粉末

— Q & A —

◇◇ このコーナーでは質問にお答えします。どんな事でも結構ですのでご質問があれば、お寄せください。

Q：音訳に適したマイクを紹介してください。

A：マイクには無指向性のもの、指向性のものがあります。音訳では正面の音を録音する指向性のものを使います。代表的なマイクは、エレクトレット・コンデンサーマイクとダイナミックマイクの2種類があります。エレクトレット・コンデンサーマイクは内部に乾電池を内蔵しており音に関してはかなり敏感に反応します。しかし、電力が減ると音量が減ったり、雑音が増えたりしますので電池の交換に注意する必要があります。寿命は機種にもよりますが半年から1年程度の様です。声量の無い人には向いていると言えますが、息・舌鳴り・口の中の音なども入りやすいのでマイクの位置などに気をつける必要があります。ダイナミックマイクは、電池のいらないマイクです。電池式と比べてやや音が鈍くなりますが、音質はソフトになります。口の中の音や息などの音もやや入りにくくなりますので、口の中の音などが目立つ人にはこちらのマイクの方がよいでしょう。音が鈍いといつても音訳上なんら問題にはなりません。

リクエスト図書一覧

下記の図書は利用者から原本を用意されて製作依頼を受けています。音訳してもよいと思われるグループや個人の方がありましたら、下記までご連絡ください。はじめてのグループも歓迎いたします。
(連絡先: 06-441-0015 盲人情報文化センター録音製作係・清水)

- 『Lisp/MS-DOS版エキスパートシステム構築法』／高橋邦芳著：<情報科学、専門書>
『新世代ピュアループ「遊・名人Ver.2.0」操作ガイド』／コーパス事業部著：<コンピュータ>
『会社法』／鈴木竹雄著：<法律>
『エドガー・ケイシーの超能力健康法』ハロルド・J. レイリ著：<医学>
『現代なぜなぜ事典 もの知りデータバンク』日本実業出版社編：<社会科学>
『図解/簡明針灸脉診法』藤本連風著：<医学>
『中国傷寒論解説』劉渡舟著：<医学>
『統一協会と文鮮明』和賀真也編著：<宗教>
『新トレーニング革命』小山裕史著：<スポーツ>

<>内は分類

音訳を引き受けて頂いた図書とグループ名

『検査値で読む人体』高見茂人著：<医学>	えくてもあ
『薬局で買ったクスリの副作用が分かる本』岩城利一郎著：<薬学>	えくてもあ
『言葉の履歴書』杉本つとむ著：<語学>	えくてもあ
『YAMAHA Electone HS SERIES 取扱説明書』：<音楽>	えくてもあ
『宇宙雑学事典おもしろくてためになる』中富信夫著：<自然科学>	えくてもあ
『趣味の薬草』／高橋貞夫著：<薬学>	みなわ
『酒場』／常盤新平編：<隨筆>	みなわ
『なろうとして、れない時』上林順一郎：<宗教>	みなわ
『変身』／東野圭吾著：小説	コスモス
『鍼灸治療室』池田正一、池田太喜男著：<医学>	ICCB